

# 聖愛

十二月号

原町聖愛保育園

二〇〇八年十二月一日発行

園庭の木々もすっかり、冬支度をしました。園ではアドヴェントを迎え、少しずつクリスマスに向けて準備を進めています。たくさんの人々とクリスマスの喜びを分かち合えるように、一つ一つのことに心を向けて、取り組んでいきたいと思えます。

## 羊を守る羊飼

何百年もの間救い主の誕生は、親から子へ子から孫へと口伝えに伝えられて、ユダヤの人々は信じて待ち続けていました。そしてある夜ついに、その誕生は天使によって伝えられたのです。それは野原で野宿しながら羊の番をしている、貧しい羊飼いたちに真つ先に知らされました。そして救い主「イエス・キリスト」を誰よりも先に拝むことができたのは、王様でも権力者でもない、天使の言葉を聞いて素直に従って行動した羊飼達だったのです。

「クリスマス」を迎えるころ、特に、星が高く冷え込む夜になると、羊飼達のことが思い浮かびます。大切な羊を、いっどこから襲ってくるかわからない狼などから守るために、暗闇の中身体一つでじつと静かに番をしている羊飼。その傍らでは、安心して群れて眠る羊がいることを連想します。この羊飼いの姿は正に、我が子を守る親の原点の姿のように思えてなりません。

子どもは、親に守られている安心を土台にして日々生活をしています。何があっても、どんなときにも守られることを信じているからこそ、いろいろな出会うことに向き合い、挑戦することが出来ます。

しかし、守るといってもただ闇雲に守るだけでは、子どもは安心を実感できません。守るといふ大義名分のもと、行動を極端に制限したり、相手がいた場合などに、子どもの面前で、相手だけを一方的に責めたりしてはむしろ逆効果です。守ったはずの親の言動によって子どもは、怯えることを覚えることになり、親は、頼れる存在でありながらも支配的にならずに、予測のつかない状況にあってもそのときに応じた理解と受け入れ、素直に従う敏感さを持ち合わせていることが求められます。

子の健やかな成長を願い、日々ひたすらに親の役割を果たすときに、神様は必ず子育てへの気力を与え、苦勞を喜びに変えてくださいます。園長 遠藤美保子

主題『よろこぶ』(年少、ファミリー)

暗唱聖句「羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、主をあがめ、賛美しながら帰っていった。」ルカによる福音書2章20節

### 12月の保育目標

年齢	保育目標	保育内容	保育者の配慮
てんし 0歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの雰囲気の中で過ごす。</li> <li>・戸外で体を動かし、保育者と一緒に好きなことを見つめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの賛美を聞いた、絵本を見る。</li> <li>・園庭散策、散歩</li> <li>・固定遊具(築山、滑り台)</li> <li>・はがす、引っ張る、つまむ</li> <li>・ままごと遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境を整え、保育者自身がクリスマスを心待ちにし、喜び、嬉しさが伝わるようにする。</li> <li>・保育者と一緒に触れたり、握ったりしながら物に関心を持ち、探索遊びができるように誘う。</li> <li>・保育者とのやりとりを心地よく感じられるように、優しい表情や言葉をかける。喃語に答えかけ、ゆったりと過ごせる時間をつくる。</li> </ul>
つぼみ 1歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエス様の誕生を知り、楽しみに待つ。</li> <li>・戸外で体を動かし楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの絵本を見る。</li> <li>・リズム遊び(ジャンプなど)</li> <li>・追いかけてっこ(しっぽ取り)</li> <li>・楽器遊び(ピアノ、太鼓)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスは、イエス様のお誕生日であることを絵本や話を通して分かりやすく伝え、喜んで待てるようにする。</li> <li>・外では寒さに負けず過ごせるように、追いかけてっこなどをして体を動かす機会を増やす。保育者がリードし、走り出したくなるように誘う。</li> </ul>
はな 2歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスを喜び一緒にお祝いする。</li> <li>・友だちと1つの遊びを共有して楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お店屋さんごっこ</li> <li>・ルール遊びやごっこ遊び</li> <li>・クリスマスの絵本や歌</li> <li>・プレゼント作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの雰囲気が感じられるよう、装飾を工夫したり、身近にクリスマスの絵本を用意したり、関心が向けられるようにする。</li> <li>・保育者も加わり遊び方を伝え、友達と一緒に同じ遊びを行うと楽しいという経験を誘う。見て真似ることやつぶやきも大事にする。</li> </ul>
ファミリークラス 3歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスを喜び、嬉しさを感じる。</li> <li>・自分で感じたことを表現する。</li> </ul>	(室内) ちぎり絵のキャンドル作り ※1 真珠灯台ツリー作り ※2 クリスマスオブジェ作り ※3 にじみ絵 (なみ) マフラー作り (ほし) 年賀はがき作り (つき)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色の美しさに出会い、色の変化の不思議さを体験する。 ※1</li> <li>・友だちを意識し、一緒にいる楽しさを知り、仲間意識を促す。 ※4</li> <li>・見て真似てやってみることを大事にし、それぞれが自分を表現出来る場面を作る。</li> </ul>
ファミリークラス 4歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエス様の誕生を心待ちにし、友だちと喜び合う。</li> </ul>	(戸外) おしくらまんじゅう ※4 花いちもんめ ※4 縄跳び ※5 マラソン・ドッジボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのイメージを大切に、夏の経験を思い出しながら、楽しんで取り組めるような環境を構成する。 ※2</li> <li>・一人一人が自分で目標を立て、それに向かって取り組めるようきっかけ作りや励まし、またコツなどを知らせながら意欲を引き出す。 ※5</li> </ul>
ファミリークラス 5歳児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの出来事を知り、みんなで歓び祝う。</li> <li>・自信をもって表現する。</li> </ul>	(つき組) ・聖誕劇 ※3 ・使用済み切手収集 ※6 ・長寿荘訪問 ※3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスの出来事を知り、イエス様の誕生を待つ。</li> <li>・それぞれの役割を演じながら自信を持って表現することが出来るよう、一人一人に合わせて指導する。</li> <li>・また多くの方へクリスマスを伝える事が出来るように配慮する。 ※3</li> <li>・世界の人々にも目を向け、みんなで考える機会をつくる。 ※6</li> <li>・目標を決め、やれることを最後までがんばる力を促す。 ※5</li> </ul>



## ◎ 12月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
1(月)	避難訓練 原町第二小学生交流体験	
2(火)	長寿荘訪問	クリスマス勉強会
3(水)	保育園畑大根収穫(なみ) 子育てサークル(レゾ-G)	職員会議
4(木)	小人さんの音楽会	構造化会議
5(金)	移動ことばの教室	
8(月)	祝会総合練習①	
9(火)	合同礼拝・保菌検査	聖書研究「タラントの会」
10(水)	子育てサークル(プーさんG)	企画会議 支部保育士部会
11(木)	ポップコーン(クラブ活動)	
12(金)	祝会総合練習②	保護者練習(7:00~)
15(月)		祝会最終打ち合わせ 指定者管理制度検討委員会
16(火)	祝会総合練習③	聖書研究「めぐみの会」
17(水)	子育てサークル(レゾ-G)	マネージャー会議
18(木)	小人さんの音楽会 久米本先生 来園	保護者練習(7:00~)
20(土)	クリスマス祝会	
22(月)	弁当の日 しゃりん梅訪問(つき)	お母さん勉強会
24(水)	子育てサークル(プーさんG)	給食会議
25(木)	餅つき	
26(金)	久米本先生 来園	園内研修
27(土)	保育終了	
29(月)	年末年始休園(～3日)	

### 長寿荘訪問

12月2日(火)

対象児：つき組、ほし組  
クリスマスのお訪ねを知らせてきます。  
内容は、踊りを披露したり、クリスマス  
ソングを歌ったり、触れ合い遊びを通し  
て入居者の皆さんに元気になっていただきます。  
※8時30分まで登園・制服着用。天候に合わせて防寒着を  
持たせて下さい。



### 餅つき大会

12月25日(木)

今年はこんなにやく作りやキノコ栽培など体験を通して、「食育」の  
取り組みをしてきました。食材が変化していく様子を間近に目にす  
ることは、食に対する関心も深まるようです。

杵と臼を使って餅をつきます。炊き立てのお米の匂いを嗅いだり、  
餅が出来上がるまでの過程を実際に経験します。

つき上がった餅は、各クラスで作った「じゅうねん」のタレをか  
らめて味わいます。各クラスのオリジナルの味も楽しみです。



### <お願い> 送迎の際の駐車について

寒くなると特に、送迎の際にエンジンをかけたままに  
しがちですが、車上荒らしの防止(以前被害にあわれ  
た方がいます)や自然環境の保護のためにも、エンジンの停止及び  
鍵の施錠をお願いいたします。

また、朝・夕は路面凍結の恐れもありますので、運転にはくれぐ  
れもご注意ください。

### 原町聖愛保育園ホームページ

保育や行事の様子をお知らせしています。  
どうぞご覧下さい。  
(尚、携帯からもご覧いただけます)

アドレス：<http://www.ans.co.jp/n/seiai/>



## クリスマス祝会

テーマ「輝く」

イエス様がお生まれになった嬉しい出来事を、みなさんと共に喜び祝  
います。

今年は11月30日よりアドヴェントに入り、少しずつ近づくイエ  
ス様の御降誕を心待ちにします。

### <2008年度 クリスマス祝会>

日時：12月20日(土) 午前9:00~12:00  
場所：原町聖愛保育園 ホール  
対象：全園児、保護者、職員  
内容：礼拝 午前9:00~ 祝会 午前10:00~

☆保護者の出し物の練習は、12日(金)、18日(木)  
時間 午後7:00~  
場所 原町聖愛保育園ホール及び、保育室

アドヴェントとは？

【アドヴェント】「待降節(たいこうせつ)」とも言い、ラテン語で「来  
臨」という意味です。キリストの降誕は、待ちに待った救い主の来臨で  
あり、暗闇を照らすまことの光の到来ですから、これを待望する、待ち  
望みつつ心構えをする期間ということで、日本ではアドヴェント「待降  
節」と呼んでいます。今年は11月30日から始まり、12月25日の  
『クリスマス』に至る期間をいいます。4本のろうそくを立てた『アド  
ヴェント・クランツ』は、日曜日の礼拝ごとに1本ずつ灯火を増やし、  
4本のろうそくに明かりが灯ると『クリスマス』です。

園でも各クラスにリース・クランツを飾って、それを囲んで礼拝を守  
り、みんなでクリスマスを楽しみに待ちます。部屋の飾りつけも変わり、  
子どもたちはいつもとは違う特別な雰囲気を感じているようです。各年  
齢ごとにクリスマスプレゼントも製作しておりますので、仕上がりを楽  
しみにして下さい。

<貸し出し絵本より>

貸し出し日・・・毎週金曜日

クリスマスにちなんだ絵本を準備しました。是非お子さんと一緒にご覧  
になって、ご家庭でもイエス様の御降誕を心待ちにしましょう。

### 寒さに負けないで、みんなと一緒に遊ぼう

寒さに負けない丈夫な体を作るために、子ども  
たちは外で思い切り全身を使って運動しています。  
夕方の延長保育では「鬼ごっこや陣取り」をします。  
特に鬼ごっこは、動いているうちに体が温まり、寒い日でも額に汗をか  
きながら楽しむ子どもたちの姿がみられます。



鬼ごっこは現在の子ども特有の遊びではなく、昔からあった遊びで、  
遊び方やルールも多様化し、かつては地域社会の中で年齢差のある集団を形  
成し、集団の中のリーダー的存在の年長者が全ての面で取り仕切っていまし  
た。しかし、近年の子どもたちは家の中で遊ぶことが増え、地域社会の中  
での異年齢の関わりが減少しつつあります。また伝承される環境がないために、  
外遊びの楽しさを知らない子どもたちが増えています。

鬼ごっこという遊びを通して、走力や機敏性など身体能力を身につけたり、  
作戦を立てたり、工夫して遊ぶ態度や能力の芽生えを養ったり、ルールを守  
る、社会性を身につけるなど、沢山のことを学ぶことができます。

「健康」近藤 充夫より抜粋

寒いからといって家の中にいるばかりでなく、外に出て実際に体を動  
かし、体力をつけることはもちろん、たくさんの人と関わり、一緒に遊  
ぶことの楽しさを子どもたちにも伝えたいです。

※最近、風邪が流行し始めました。外から帰ったら、手洗い・うがいを  
心がけ、生活習慣の見直し(早寝、早起き)も徹底しましょう。

せいあいまつりのご協力 ありがとうございます



地域の多くの方々にもお出でいただき、盛大に行うことができました。  
各クラスの役員の皆様はじめ、保護者の皆様のご協力に感謝いたします。  
なお、詳細については後日、お知らせします。